

# 大田市の神楽団 大江高山神楽社中

(大田市大代町)

戦後間もない昭和23年頃、大代町にある山邊八代姫命神社の氏子有志が、川本町の三谷神楽団から教えを受け、石見神楽団を結成しました。

昭和29年、浜田市の細川産業で衣装一式を作った際に、初代店主から「大江高山神楽社中」の名前をつけていただきました。その後、過疎化と高齢化により団の存続が危ぶまれた時期もありましたが、地域の子どもたちへの神楽指導を行うなど、大人から子どもまで幅広い世代を巻き込みながら、これまで絶やすことなく活動を重ねています。

今では、地元大代町外からも神楽の好きな子どもたちが加入してくれて、団が一層活性化してきました。現在の団員は、大人、子ども合わせて27名で頑張っています。練習は、週2回（金、土曜日の夜）、山邊八代姫命神社の遙拜所で、年間を



通じて行っています。公演の場としては、地元神社の例大祭、正月の新春神楽など大代町における公演活動をはじめ、近年の神楽ブームも相まって、市内外のイベントなどに招かれることもあり、年間、40回ぐらい公演に出向いています。以前では考えられないほど多くの公演をさせていただくようになりました。

また、毎年盆には、大代町において、都会から帰省された方々との交流イベント「都市とふるさとを結ぶ交流会」が開催されており、その際に神楽を披露していますが、大変好評で、ふるさとを懐かしく思っただけのひと時を持たせていただいています。

私たちは、今後も地元大代町に根差した石見神楽社中として、「日々研鑽を重ね、石見神楽の源流を追及していく」をモットーに、そして楽しく活動をしていきたいと思っています。

是非、一度ご覧ください。

(大江高山神楽社中一同)

皆さんにご協力いただきましたゆるキャラグランプリ2013の投票結果が平成25年11月24日発表されました。

今回は企業枠も設けられ1,580体がエントリーしていました。

そのたくさんのキャラクターの内、らとちゃんは21,860票で123位！（昨年865体中10,310票105位）順位はキャラクター数も増えており、昨年と比べると下がっているように見えますが、投票数は昨年の2倍以上です。

たくさんの皆さんが応援してくださったおかげです。今後とも引き続き大田市のマスコットキャラクター「らとちゃん」をよろしくお願ひします。



本当にうれしく  
思っています。  
ありがとうございました。

